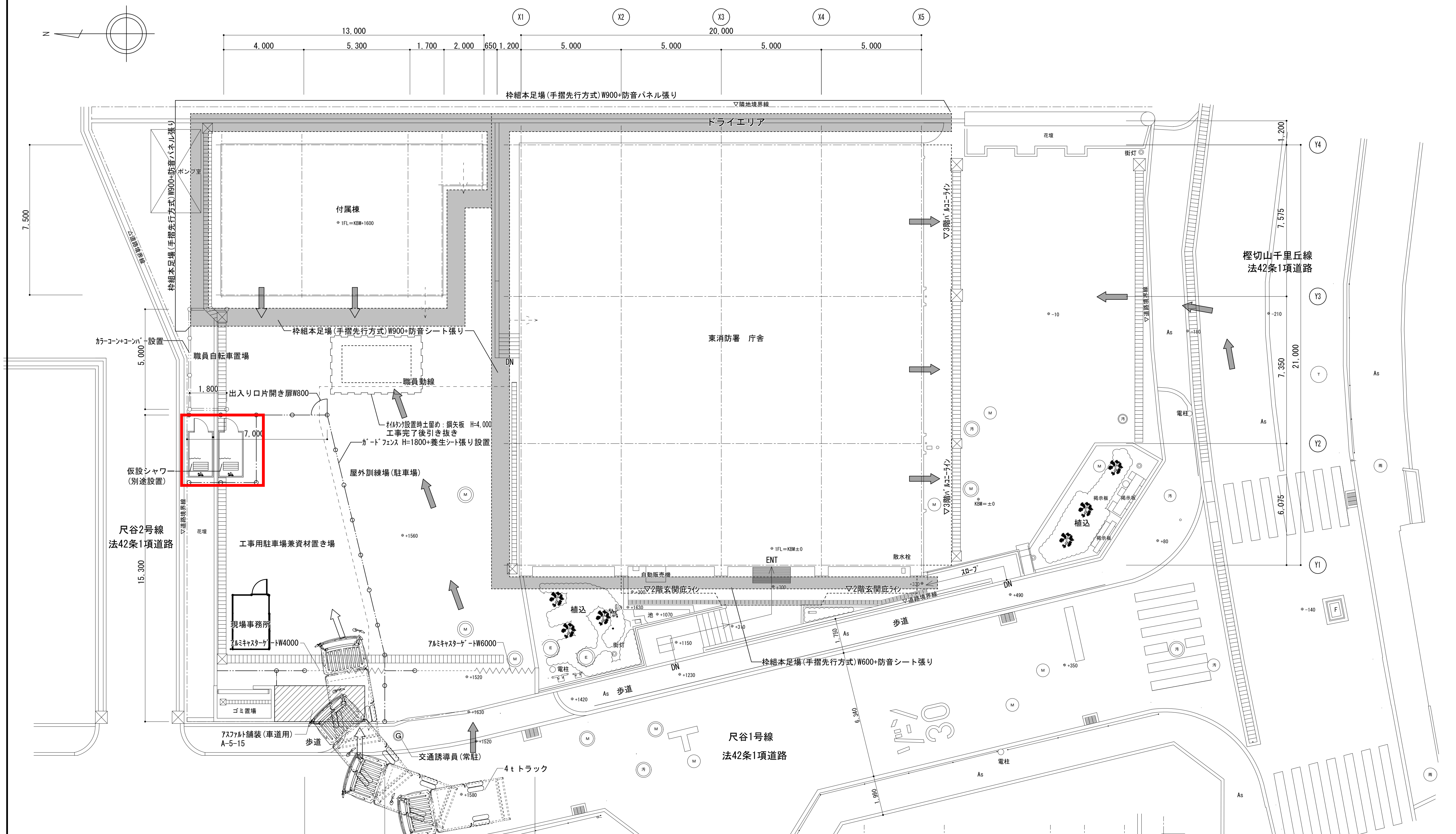
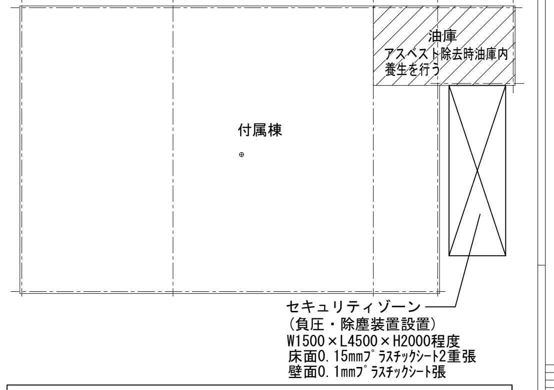

N
X1
X2
X3
X4
X5
13,000
4,000
5,300
1,700
2,000
650
1,200
20,000
5,000
5,000
5,000
5,000
枠組本足場(手摺先行方式)W900+防音パネル張り
▽隣地境界線
ドライエリア
枠組本足場(手摺先行方式)W900+防音パネル張り
ポンプ室
付属棟
1FL＝KBM+1600
7,500
▽道路境界線
枠組本足場(手摺先行方式)W900+防音シート張り
カラーコーン+コーンバー設置
職員自転車置場
5,000
1,800
出入り口片開き扉W800
職員動線
ｵｲﾙﾀﾝｸ設置時土留め：鋼矢板　H=4,000
工事完了後引き抜き
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ H=1800+養生ｼｰﾄ張り設置
7,000
仮設シャワー
(別途設置)
屋外訓練場(駐車場)
DN
東消防署　庁舎
▽3階ﾊﾞﾙｺﾆｰﾗｲﾝ
▽3階ﾊﾞﾙｺﾆｰﾗｲﾝ
KBM＝±0
+1560
尺谷2号線
法42条1項道路
15,300
花壇
工事用駐車場兼資材置き場
現場事務所
ｱﾙﾐｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄW4000
ｱﾙﾐｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄW6000
ゴミ置場
ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(車道用)
A-5-15
歩道
交通誘導員(常駐)
4ｔ トラック
+1520
+1630
+1520
+1580
4,000
7,500
1FL＝KBM±0
ENT
散水栓
自動販売機
▽2階玄関庇ﾗｲﾝ
▽2階玄関庇ﾗｲﾝ
±300
+300
+1630
池
+1070
+310
+1150
植込
街灯
電柱
DN
+1230
+1420
As
歩道
枠組本足場(手摺先行方式)W600+防音シート張り
スロープ
+330
▽道路境界線
DN
+490
歩道
As
1,750
6,340
1,990
尺谷1号線
法42条1項道路
+350
電柱
As
花壇
街灯
樫切山千里丘線
法42条1項道路
Y4
Y3
Y2
Y1
1,200
7,575
7,350
21,000
6,075
▽道路境界線
-10
-180
-210
As
As
電柱
植込
掲示板
掲示板
掲示板
+80
-140
F

仮設計画図　1/100


油庫
アスベスト除去時油庫内養生を行う
付属棟

セキュリティゾーン
（負圧・除塵装置設置）
W1500×L4500×H2000程度
床面0.15mmﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ2重張
壁面0.1mmﾌﾟﾗｽﾁｯｸｼｰﾄ張

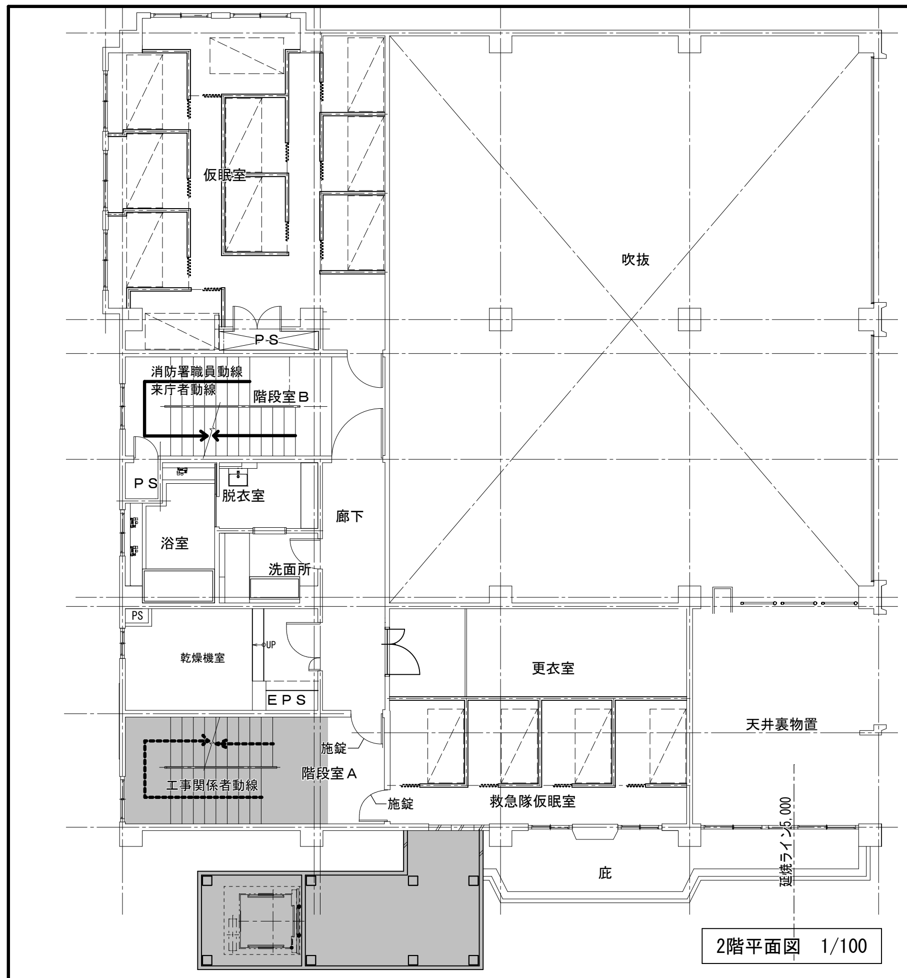
アスベスト除去時仮設計画図　1/100

凡　例

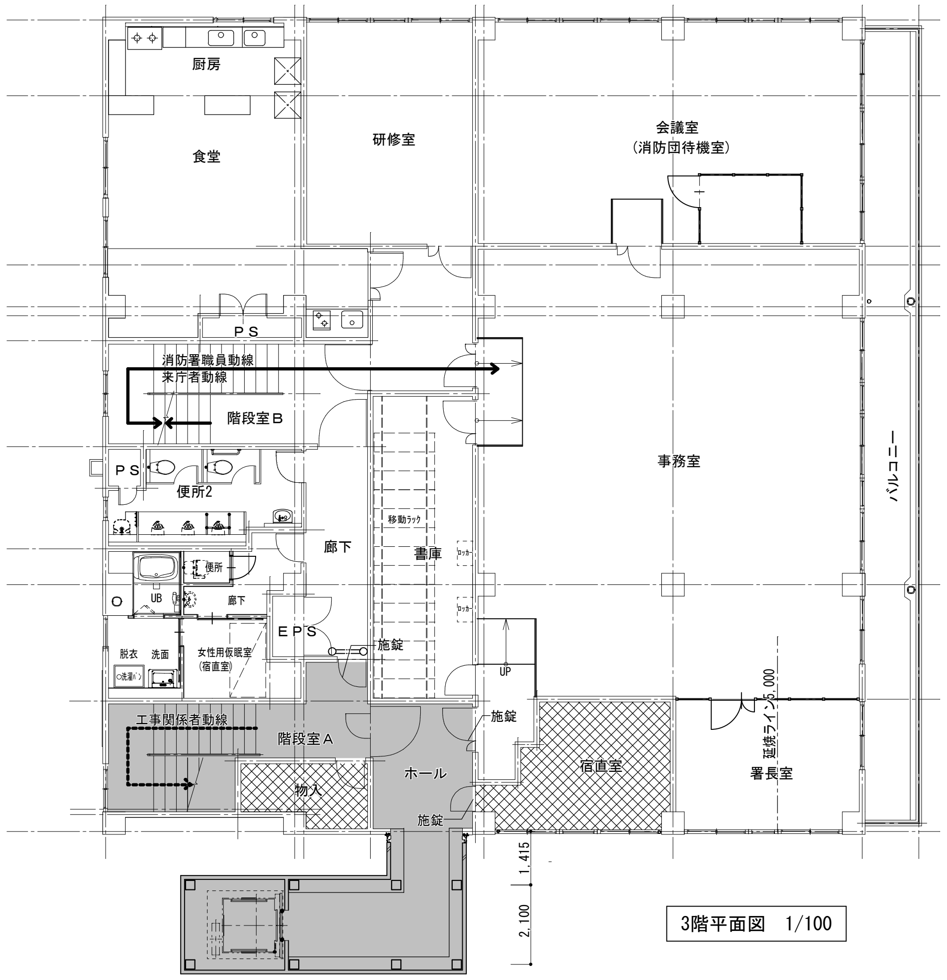
○—-・-—○	仮囲い（ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ H=1800+養生ｼｰﾄ張り）
○=::=○	仮囲い（カラーコーン+コーンバー）
▨	枠組本足場(手摺先行方式)W900・W600+ 防音シート(一部防音パネル)張りと示す。
⇨	工事車両進入経路
➡	消防車両進入経路
- - - ->	消防職員動線
Ⓖ	交通誘導員(常駐)1名16ヵ月、1名3ヵ月(増築時)
⩘⩘⩘- - -	アルミキャスターゲートW6000、W4000を示す
▨	アスファルト舗装(車道用)を示す

特記事項
- ・場内は最徐行とする。
- ・場内を工事車両が通行する場合は、交通誘導員が通行人安全を確認し誘導すること。
- ・工事現場周辺の道路は、常時清掃すること。
- ・工事車両等は周辺道路交通の妨げとならないようにすること。また、周辺道路での待機等は禁止する。
- ・本工事により舗装面に破損が生じた場合は施工業者が責任をもってこれを復旧すること。
- ・仮囲いは参考とし、仮設工事着工前に施設関係者と打合せを行い施設及び監督職員の承諾のもと工事を行うこと。
- ・工事中のトイレは別途作業員用の仮設トイレを使用する。
- ・車庫の棚足場及び建物周囲の足場は工事車両の出入りや職員の出勤に支障のないように設置すること。
- ・ゴミ置場は建て替え以外の期間常時利用できるようにすること
- ・搬出入が多い日等は、適宜交通誘導員(スポット1名20日程度)を増員すること。

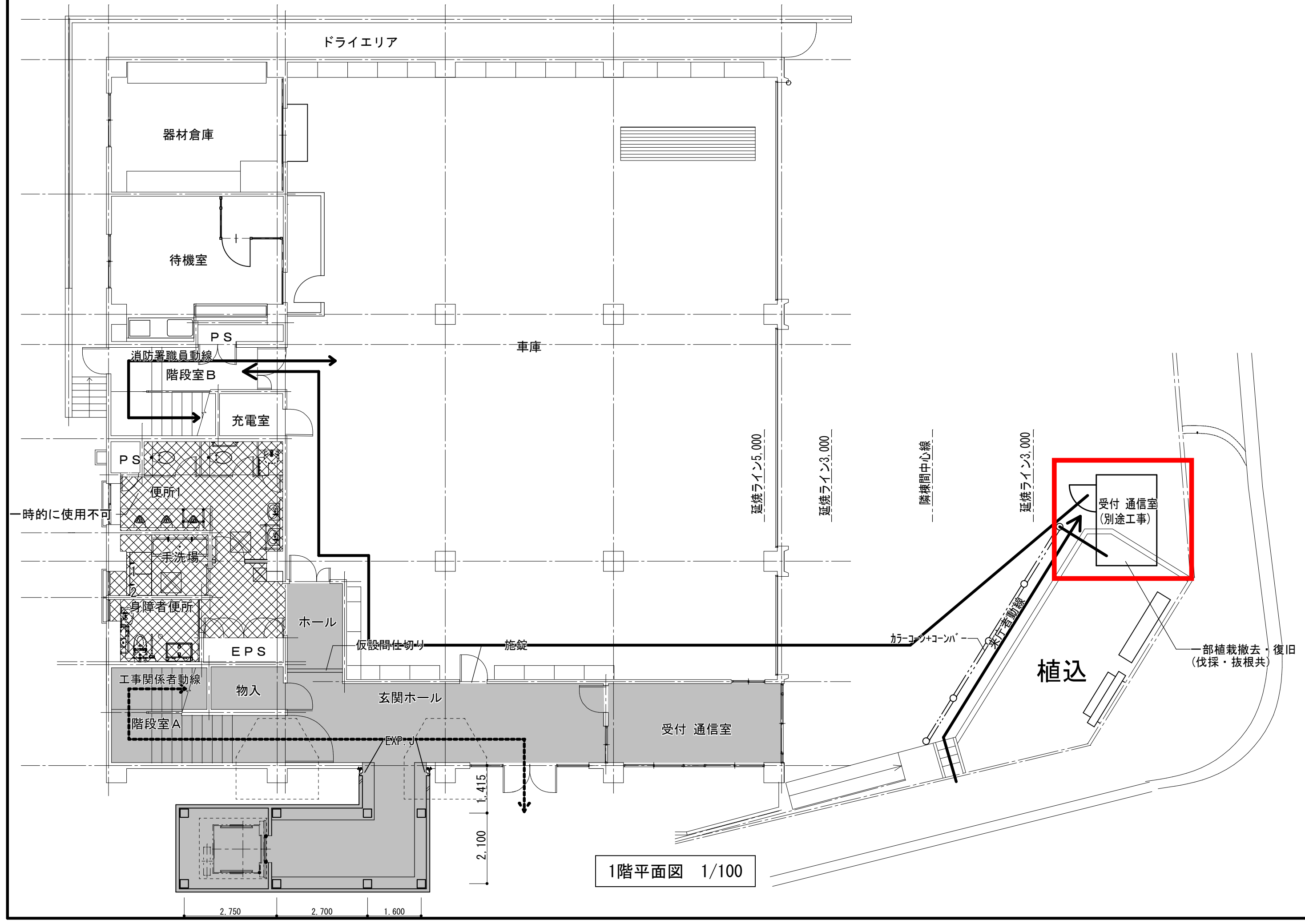
工事名	吹田市東消防署大規模改修及び昇降機設置工事(建築工事)		
図面名	全体仮設計画図	縮　尺	1/100
設計			
	株式会社　建綜研 令和6年1月	図面番号	A-501


仮眠室
吹抜
PS
消防署職員動線
来庁者動線
階段室B
PS
脱衣室
浴室
洗面所
廊下
PS
乾燥機室
UP
EPS
更衣室
天井裏物置
施錠
階段室A
工事関係者動線
施錠
救急隊仮眠室
庇
延焼ライン5.000

2階平面図 1/100


厨房
食堂
研修室
会議室
(消防団待機室)
PS
消防署職員動線
来庁者動線
階段室B
PS
便所2
移動ラック
書庫
廊下
事務室
バルコニー
UB
便所
廊下
EPS
脱衣
洗面
女性用仮眠室
(宿直室)
施錠
UP
工事関係者動線
階段室A
物入
ホール
施錠
施錠
宿直室
署長室
延焼ライン5.000
1,415
2,100

3階平面図 1/100


ドライエリア
器材倉庫
待機室
車庫
PS
消防署職員動線
階段室B
充電室
PS
便所1
一時的に使用不可
手洗場
身障者便所
EPS
ホール
仮設間仕切り
施錠
工事関係者動線
物入
階段室A
玄関ホール
受付 通信室
EXP.J
延焼ライン5.000
延焼ライン3.000
隣棟間中心線
延焼ライン3.000
受付 通信室
(別途工事)
カラーコーン+コーンバー
来庁者動線
植込
一部植栽撤去・復旧
(伐採・抜根共)
1,415
2,100
2,750
2,700
1,600

1階平面図 1/100

工程7　改修概要				工期：約4ヵ月
NO	部屋名	階数	対象床面積	改修概要(建築)
1	階段室A	1～3	≒63㎡	床・壁・天井仕上げ内装改修、外部建具ｶﾊﾞｰ工法、内部建具撤去新設
2	玄関ホール	1	≒29㎡	床・壁・天井仕上げ内装改修、外部建具ｶﾊﾞｰ工法、内部建具撤去新設
3	受付通信室	2	≒13㎡	床・壁・天井仕上げ内装改修、外部建具ｶﾊﾞｰ工法、内部建具撤去新設
4	ホール	3	≒9.6㎡	床・壁・天井仕上げ内装改修、外部建具撤去、内部建具撤去新設
5	EV棟	3	≒34㎡	床・壁・天井仕上げ内装新設、点字タイル、サイン新設

工事概略手順

1. EV新設に伴う設備埋設配管の移設工事(工程7以前に設備工事にて実施済)
2. 基礎土留め、掘方、根切、杭新設の後、基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ新設(ﾋﾟｯﾄ及び防水含む)
3. 仮設間仕切りの設置、各部分養生
4. 外部足場設置、消防署外壁一部撤去、鉄骨建て方工事
5. 仮設受付通信室を外部に設置
5. ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材の撤去
6. 内装材撤去、発生材運搬、建具撤去
7. 内装仕上げ新設(EV内部共)、照明器具更新、空調設備更新、建具新設
   エレベーター組立、屋根防水、外装仕上げ等新設
8. 仮設受付通信室撤去
9. 仮設間仕切り撤去、外部足場撤去、後片付及び清掃
10. 分団内装材撤去、発生材運搬、建具撤去
11. 分団ｱｽﾍﾞｽﾄ含有建材の撤去
12. 分団内装仕上げ新設、照明器具更新、空調設備更新、建具新設
13. 後片付け及び清掃
14. 引き渡し検査
15. 手直し後工程7工事完了

※受付通信室は別途工事においてプレハブを設置する。
※付属棟の改修中、団車両は分団前のスペースに駐車できるものとする。
※工程7において付属棟の改修を行う。
※東署の内装改修は可能な限り短い期間となるよう工程調整すること。
※また、受付通信室のプレハブが必要な期間を算定し
　令和6年8月までに監督職員及び消防署職員へ報告すること。

工程7

▒	改修対象室を示す
▨	工事中使用出来ない室を示す

工事名	吹田市東消防署大規模改修及び昇降機設置工事(建築工事)		
図面名	仮設計画図(12)	縮　尺	1/100
設計			
	株式会社　建綜研	図面番号	A-513
	令和6年1月		